

## ■関係者ヒアリング計画（案）

### 1. 交通事業者ヒアリング調査

交通事業者に対してヒアリング調査を行い、事業改善意見を確認する。

#### （1）コミュニティバス

対象企業	フジキュー整備㈱ ※知多乗合㈱に交代する以前の状況確認のため
狙い	コミュニティバスの事業改善すべき点を確認
方法	ヒアリング
主な聞き取り項目	○これまでの運行内容における課題・問題点の確認 ○事業改善すべき内容 (バス停留所位置・ルートの変更、ダイヤの見直し等)
実施時期	○平成 25 年 10 月中

対象企業	知多乗合㈱
狙い	新たな事業改善案についての意見交換
方法	ヒアリング
主な聞き取り項目	○事業改善案の調整確認 ・南部青ルート of 総合体育館・ゆめたろうプラザの接続ルートの見直し ・イオン半田店との接続による運行ルート・ダイヤ案の調整
実施時期	○平成 25 年 10 月中

#### （2）事前予約制バス（乗合タクシー）

対象企業	安全タクシー㈱
狙い	乗合タクシーの事業改善すべき点を確認
方法	ヒアリング
主な聞き取り項目	○これまでの運行内容における課題・問題点の確認 ○事業改善すべき内容 (利用されていない停留所の移動等)
実施時期	○平成 25 年 10 月中

### 3. 地元関係者ヒアリング調査(グループインタビュー)

住民意見について、アンケート調査を補完し、住民の具体的な意見を確認するためのグループインタビューを実施する。

狙い	住民アンケート調査を補完し、住民の具体的な意向を集約することで、今後の対応方策の方向性を導出する。
対象者	武豊町地域公共交通会議の住民代表等関係者 ・住民代表(長尾部長、大足区長、富貴地区区長会長) ・社会福祉協議会 ・老人クラブ連合会 ・武豊町コミュニティバス利用促進友の会 等
方法	対象者全員にそろっていただき、インタビュー形式にてヒアリング。 地域公共交通会議メンバー等とすることで、具体的な意見交換が行えるように留意して実施する。
主な聞き取り項目	○事業の導入効果の有無 ○税金投入額の評価 ○今後の税金投入を踏まえた対応の方向性 ○コミュニティバスの将来の改善案 ○将来の公共交通への転換見通し
実施場所	武豊町役場会議室にて
実施時期	町民アンケート調査集計後 1月頃

### 4. 訪問説明会の実施(利用促進を狙いとして)

老人クラブの例会、憩いのサロンといった住民が集まる会合の機会を活用し、利用促進の要請や住民要望を確認する。(主催者の了解のもと、可能な範囲で実施)

狙い	利用促進の要請を行いつつ、住民要望を確認する。
方法	老人クラブの例会、憩いのサロンといった会合の機会を活用 主催者と調整し可能な範囲で実施する。
実施内容	○現状の利用実態、税金投入状況について資料説明 ○コミュニティバス等の改善事項等、要望内容の聞き取り
実施時期	主催者と調整